

## 令和3年度TOKYO地域資源等活用推進事業 支援対象事業一覧

※ 50音順

	事業者名 (所在地)	申請テーマ	活用する地域資源	事業内容
1	アクトインディ株式会社 (品川区)	地域資源活用の子ども職業体験 プログラム開発	【鉱工業品、生産技術】 江戸切子、皮革製品、本場黄 八丈、アメリカ芋、椿	江戸切子、皮革製品、本場黄八丈、アメリカ芋、椿の五つの 地域資源の製造過程を題材に、子どもと保護者を対象とした 生産現場の職業体験プログラムを開発するほか、自社メディ アとの連携によりこれらの体験報告等を発信していく。
2	有限会社Be・One (台東区)	プリントレザー活用イー ジーオーダー靴の開発	【鉱工業品、生産技術】 皮革製品	3D足型自動計測器を用いて足型を計測し、豊富なバリエ ーションの木型を用いたイージーオーダーメイドの婦人靴をオ リジナルブランドで開発する。素材は墨田区の皮革タンナー の協力により、新技術のプリントレザーを活用する。
3	株式会社エムエスディ (港区)	東京Stylerクラフトエナ ジードリンク	【農林水産物】 島レモン、ブルーベリー	複数の東京産青果・加工製品を用い、植物由来成分など素材 や製法にこだわったクラフトエナジードリンクを東京発ブラン ドとして開発する。それぞれの地域資源が持つ背景や歴史 をブランドに活かし、国内外に発信していく。
4	株式会社小笠原エコツーリ ズムリゾート (小笠原村)	小笠原の島の木を利用した寄木 木工製品開発	【農林水産物】 小笠原の島の木材	寄木や木の接ぎの技術の確立により、多様な木肌を活かした 斬新なデザインと、島の木材(南洋材)特有の「あばれ」を抑 えた変形の少ない製品として、寄木のテーブルトップ、ポー ルベンやアクセサリなどを開発する。
5	株式会社柿沼人形 (荒川区)	伝統工芸品を組み込んだ木目込 み製品の開発	【鉱工業品、生産技術】 江戸木目込人形	江戸木目込人形の技術と、他の伝統工芸(東京くみひも、江 戸切子など)の技術を組み合わせた新製品を開発する。これ により江戸木目込人形のかわいらしい、愛らしい印象に新た な印象を加え、江戸木目込の可能性を広げる。
6	株式会社谷繊維 (江戸川区)	循環型東京エンカル素材Tシャ ツの開発	【鉱工業品、生産技術】 ニット製品	ニット製品の製造過程で生じる「裁断くず」を反毛という技 法を用いて紡績を行い、裁断くずを再び綿に戻し、その糸を 使用したオリジナル製品を開発する。
7	株式会社DG TAKANO (台東区)	墨田区から世界を節水!シャワ ーヘッド開発	【鉱工業品、生産技術】 金属プレス加工品	自社で開発した節水効果と洗浄力を持つ節水ノズルを改良 し、その節水ノウハウを活かしたシャワーヘッドを開発す る。課題となる軽量化、消音化を解決するため、墨田区内の 町工場と連携して従来の金属からプラスチック部品への改良 を図る。
8	株式会社Tokyo Bento Labo (江戸川区)	完全栄養&特定原材料不使用の 小松菜カレー	【農林水産物】 こまつな	栄養価豊富な江戸川産のこまつなを多くの日本人が好むカ レーに落とし込む。一食で一日に必要な栄養素の1/3が摂 れ、特定原材料を使用しない7大アレルギーフリーのカレー を開発する。
9	株式会社nobilu (渋谷区)	東京都の牛乳を使った新たなホ エイチーズ、熟成チーズへの取 組	【農林水産物】 牛乳	都内産の牛乳を用いて、チーズ生産の際にできる副産物で あるホエイ(乳清)から、ホエイチーズ、ドリンク、ジャムを開 発する。また、都心では初の長期熟成チーズ開発に挑戦す る。
10	株式会社フーワーク (狛江市)	端材から作るサブスク型の芳香 商品の開発	【鉱工業品、生産技術】 多摩産材	多摩産の杉や檜を製材する際に発生する端材を活用したエッ センシャルオイル及び芳香水を開発する。消費者への提供方 法はサブスクリプション契約とし、定期的に東京の香りが届 くサービスとして確立する。
11	株式会社ブリジア (八王子市)	多摩産材を使った『知育家具』 の開発	【鉱工業品、生産技術】 多摩産材	子ども自身が木(多摩産材)をメインとしたパーツを組み合 わせることで、テントやテーブル、シェルフを作り、遊ぶこ とができる「MAMA GO TO CAMP(ママゴトキャンプ)」を開 発する。
12	特定非営利活動法人めぐ るまち国分寺 (国分寺市)	国分寺三百年野菜こくべジの名 産品シリーズ	【農林水産物】 国分寺三百年野菜「こくべ ジ」	国分寺市内で伝統的農業により育てられた野菜等(こくべジ) を各種瓶詰の形に加工して販売する。瓶詰に加工することで 生産集中や自然災害を理由とした「ロス野菜」を減らす。商 品には畑や農家と消費者を結びつける仕組みも構築し、都市 農業の強みを活かした商品を開発する。
	事業者名 (所在地)	申請テーマ	都市課題分野	事業内容
13	株式会社教育ネット (杉並区)(本店は神奈川県 横浜市)	ネットトラブル防止!学校向け検 定システム	教育・働き方・女性活躍	小中学生の情報リテラシーを数値化し、結果を受験者に留ま らず、学校、自治体単位で分析できる検定システムを開発す る。受験結果を保護者にも共有することで、保護者も含めた 情報リテラシー向上が期待できる。
14	ポノ株式会社 (大田区)	人と地球にやさしいドライフ ード事業	環境・エネルギー	日常でも美味しく食べられて災害備蓄にもなる「人と地球に やさしいドライフード」を開発する。 規格外野菜の活用や就業困難者が製造に関わるなど、生活者 がより人や環境を意識して消費したくなる商品を目指す。
15	株式会社Lightblue Technology (千代田区)	飲食店向け店舗管理支援シス テムの開発	教育・働き方・女性活躍	飲食店向けに、店舗内の様子を自動で解析・データ化するカ メラ映像解析システムを開発し、複数店舗を管理監督する スーパーバイザーの店舗把握、従業員への指導等に役立 てる。
16	菱和工業株式会社 (大田区)(本店は神奈川県 横浜市)	視覚障害者の外出を促す新たな 白杖の開発	子育て・高齢者・障害者等の 支援	視覚障害者の利便性・携帯性を考えた伸縮機能や、足元ライ トを備えた白杖を開発する。白杖を携行する心理的な負担を 和らげ、夜間も含めた安全な外出の一助とする。